

# 教育警察委員会関係

## [ 岐阜県老人福祉施設協議会 ]

1. 介護教育を担う教員の養成と介護に携わる人材の育成に向け、教員養成大学の拡充と高等学校の福祉科の増設
2. 現在制度化されている介護福祉士等修学資金貸付制度の恒久化
3. 介護人材の即効的育成に向け、今後予想される外国人技能実習生に対する学習支援体制の制度化

## [ 岐阜県学校職員組合 ]

4. 教職員配当基準の見直し
  - ① 現在、小学校1, 2, 3年生、中学校1年生において実施されている35人学級を順次拡大
  - ② 小学校における外国語教育等の専門的指導の充実のための教員を増員
  - ③ 中学校における免許外指導の解消のための非常勤講師等を増員
  - ④ 県単独予算による再任用者を増員
  - ⑤ 県単独予算による加配措置の養護教諭を増員
5. 学校を支える体制の整備
  - ① 市町村立学校の空調機器やICT機器整備のための県負担割合を増額
  - ② 市町村立教育委員会における部活動指導員やスクールサポートスタッフ配置のための県負担割合を増額
6. 特別支援教育の充実
  - ① 通級指導教室を増設
  - ② 特別支援教育に関わる教員を増員
  - ③ 県費負担による支援員を配置

## [ 岐阜県森林組合連合会 ]

7. 公共建築物（県庁、総合庁舎等）の木造化、木質化を推進（西南濃、揖斐郡、可茂、白川町、飛騨高山、南ひだ森組、岐阜県森連）
8. 学校、保育施設等の教育施設において積極的に県産材製品を使用（可茂、白川町、飛騨高山森組、岐阜県森連）
9. 木育の継続的な推進（揖斐郡、可茂、八百津町、白川町、飛騨市、南ひだ森組）
10. 小中学校による木とのふれあい体験事業の創設、実施（飛騨市森組）
11. 3歳児から木のおもちゃを使用したり樹木とふれあう機会の創出などした木育の促進（飛騨市森組）
12. 学校給食における県産材箸の利用推進（八百津町森組）
13. 農林高校等における野外実習等の時間数の拡大（飛騨市森組）

14. 行政職員の狩猟免許取得を推進（もとす郡、飛騨市森組）
15. 林業専修学校卒業生に対して岐阜県が就業のあっせんおよび助成（可茂、八百津町森組）
16. 林業を学ぶ高校生に対する林業用安全装備品備（チェーンソー防護パンツ、ブーツ等）を助成（飛騨市森組）
17. 民有林と一体となった高齢学校林の間伐および木材生産の推進（可茂森組）

#### [ 岐阜県木材協同組合連合会 ]

18. 非住宅分野の建築物における県産材利用の促進
  - ① 東京オリンピック・パラリンピック関連施設への県産材利用活動の強力な運動展開
  - ② 公共建築物の木造化・内装木質化を支援するため従来から引き続き実施している事業についての継続実施と、木の香る快適な公共施設等整備事業、ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業に対する予算拡充

#### [ 岐阜県石油商業組合 ]

19. 岐阜県警察本部との官公需燃料供給再契約
  - ① 災害時対応の重要性と平時の燃料供給安定は一体化としてとらえ、県民の安心・安全を守る、県全体の市況・市場・経済への影響など総合的な視野から、組合との随意契約を復活
  - ② 岐阜県警察本部の自動車等用燃料購入について、入札方式を存続する場合は、平時と災害時の燃料供給を視野に、入札業者は岐阜県と災害協定を締結していることを必要要件とするよう改訂

#### [ 岐阜県青年のつどい協議会 ]

20. 当協議会を地元事業の応援団としての情報発信や加盟団体相互の連絡・協力協議会としての位置づけにするため、現在の事業補助から運営補助へと変更

#### [ 岐阜県管設備工業協同組合 ]

21. 県立岐阜工業高等学校設備システム科における配管技術者育成
  - ① 設備システム科の単独継続、クラス増（2クラス化）
  - ② 実習材料等の一層の充実

#### [ 岐阜電業協会 ]

22. 中小建設業の受注機会に配慮
  - ① 一般競争入札の参加要件となる施工実績を有する技術者の退職等のため、工事实績の少ない若手技術者を育成するためにも、配置技術者の施工実績の緩和
  - ② 工事の難易度、地域性等に考慮し、指名競争入札の継続と柔軟な対応
23. 建設設備工事は専門業者へ分離・分割発注を継続
24. 県内業者の育成の見地から、引き続き地元業者に発注

#### [ 岐阜県歯科医師会 ]

25. 岐阜県災害歯科保健医療連絡協議会に関する予算措置
  - ・ 大規模災害時および平時の身元確認に資する人材育成や連絡協議会に関する予算措置

[ 岐阜県視覚障害者福祉協会 ]

26. 視覚障害者用誘導ブロックと音響信号の設置

- ① 多くの視覚障害者が利用するJR岐阜駅に1日でも早くホームドアが設置されるよう国、JR東海に対し積極的に働き掛け
- ② 誘導ブロックと視覚障害者誘導用道路横断帯（エスコートゾーン）の設置を強化・拡充
- ③ 音響信号の中でも「信号が青になりました」という信号機は、この音声の後に交差点にきたときには音がないことと、「信号が赤になりました」とは発生してくれないため、分かりにくいことから、視覚障害者の安全な歩行確保のため、鳴き交わし方式音響信号機の各地での設置を促進

27. 視覚障害者総合福祉センターの建設

- ① 他県では、視覚障害者福祉協会の事務所と視覚障害者情報提供施設が同一建物内もしくは隣接するところにあることが多いが、岐阜県で、視覚障害者が単独で移動するには困難な位置関係にあることから、団体同士の連携強化のためにも当協会の事務所を視覚障害者情報提供施設を運営する岐阜アソシア内、もしくは隣接する場所に移設
- ② 視覚障害者情報提供施設（点字図書館）を運営する岐阜アソシアの建物は昭和40年代に建設されたもので耐震化がなされていないのが現状であり、重複視覚障害者の就労支援に取り組んでいるものの、手狭なことから、視覚障害者の安全確保と利便性向上に向け、書庫の建て替えとともに、隣接する施設建設予定地に視覚障害者総合福祉センターを建設

[ 岐阜県私立大学協会 ]

28. 大学における教員養成に対する支援

29. 福祉に携わる人材育成に対する支援

30. 福祉の人材確保のための介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士就学資金貸付制度の充実

[ 岐阜県私立幼稚園連合会 ]

31. 幼児教育推進事業（公私立共同研究）の継続

32. 2019年7月に開催する「全国幼児教育研究大会 岐阜大会」に対する財政支援

[ 岐阜県道路交通安全施設業協会 ]

33. 道路標示予算が毎年減少し、はみ出し禁止等の標示が消えているため、予算の増額により整備を促進（クロムフリー化に伴い材料費が高くなる）

34. 大型・路側標識の耐用年数を超えた標識が非常に多く、倒壊・落下による事故防止のため計画的な整備を促進

35. 通学中の児童らが死傷する事故が相次いでいる為、通学路のカラー化等の安全対策並びに、子どもを犯罪、災害から守るための安全、安心な学校周辺の整備を推進